

令和6年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	1 番	氏 名	鈴木 和信	質問形式：	一問一答
1. 件名	物価高騰に対し村独自の生活支援策を				
要旨	物価高騰が村民生活を圧迫していることから新たな生活支援が必要ではないか。				
	① 割増商品券やひら麻呂商品券の増額・継続は。				
	② 非課税世帯への水道基本料金の免除は。				
	③ 生活資金の無利子貸付は。				
	④ 生活保護を必要とする方には速やかに支給される体制を。				
2. 件名	高校生の通学支援を				
要旨	万葉バス廃止で高校生の足の確保をどう考えるか。				
	① 万葉バスを廃止し、デマンド交通に移行して経費節減額は。また、今後も無料運行で継続するのか。				
	② 前年度の本村の高校進学先は。				
	③ デマンド交通は、なぜ高校生が利用できないのか。				
	④ 利用ニーズに合わせて「ライドシェア」や「自家用有償旅客運送」を取り入れてはどうか。				
3. 件名	空き家対策を積極的に取り組む考えは				
要旨	空き家の有効活用ができれば村の活力にもなるが、村の取り組みは。				
	① 村の条例や要綱に掲げる空き家バンクの相談体制・実態調査・データベース化の実態は。				
	② 本村では対策協議会を設立しているが、その活動実態は。				
	③ 空き家だけでなく空き地も含めるべきではないか。				
	④ ホームページで仲介するのであれば、現地見学まで仲人として村が行うべきでないか。				

令和6年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 2 番	氏 名 佐々木 金彌	質問形式： 一問一答
1. 件名	村をどのように運営していくのか	
要旨	<p>大衡村に大手半導体産業の進出が決定する一方、農業では転作水田等への水張り確認が問題視されてきた。また、住宅地の不足や商店・医療機関の不足が話題になっており、小川村長就任から1年になろうとする今、村をどのように運営していくのか伺う。</p>	
2. 件名	役場内の機構再編について伺う	
要旨	<p>令和5年11月17日の全員協議会において、村執行部から役場内の課・局・室についての機構再編について説明があった。その後議員からの質問があり、慎重に議論されたが理解を得る事は出来ず、決定には至らず本会議の議題にはならなかった。水道会計や子育て等の面から早急に対応しなければならない要件もあり、改めて村長に詳細を伺う。</p> <p>そして議会や住民から理解を得られるような組織図や内容・人数等を示すべきと思ひ質問する。</p>	

令和6年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 3 番	氏名 文屋 裕男	質問形式： 一問一答
1. 件名	大衡村の農業の取り組みについて	
要旨	<p>農家は国が示す農業政策に振り回されている。米価は上がりず米の消費は年10万トンずつ減少しているのが現状である。47パーセントの減反を農家に押し付け、更には水田を取り上げようとしている。こうした現状を踏まえ村長の目指す農業政策を問う。</p>	
	<ul style="list-style-type: none">① 国で示した転作政策について。② 5年水張りルールが与える農家への負担について。③ 高齢化による委託面積の増加。④ 自己保全管理地の地目はどうなるのか。	
2. 件名	ため池の管理について	
要旨	<p>村が所有するため池の管理は現在、地元の農家が管理しているが、高齢化により農業人口が減少している中で農家の負担が大変厳しい現状である。本来は所有者である村が管理すべきではないか、村長の考えを問う。</p>	
	<ul style="list-style-type: none">① 村が所有しているため池の数は。② 防災ため池に認定しているため池の数は。③ 10年後のため池の管理はどのように考えているか。	

令和6年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 4 番	氏名 早坂 美華	質問形式： 一問一答
1. 件名	小・中学校での子ども達の学校環境の現状といじめ問題について問う	
要旨	<p>「村の宝」将来を担っていく子ども達。将来の為にしっかりとした内容で学べる学校環境がとても重要だと思う。また、それと同時に全国的にも年々増加しているいじめ・不登校問題は本村においても例外ではなく、データでも明らかになっている。そこで本村の小・中学校の現状について問う。</p> <p>① 教育委員会(小・中学校含む)での意見交換等の項目と頻度は。 ② 教育委員会で小・中学校の授業参観をするメンバーと回数、その後の展開について。 ③ 教員人数と教員研修の実績と今後の考えは。 ④ 不登校生徒の人数は。 ⑤ いじめの把握状況と、村・学校の対応方法は。 ⑥ 生徒が誰かに相談しやすい環境づくりができてしているのか。 ⑦ 今後のいじめ・不登校対策を村としてどう考えているか。</p>	
2. 件名	本村で取り入れた、クロームブックの活用状況について問う	
要旨	<p>国がデジタル化を進め、文部科学省では教職員の働き方改革を進めている。 これからの時代は学校教育でも ICT 化を推進していかなければならない。そこで、本村で小・中学校に対し1人に1台導入したクロームブックの利活用状況について以下の点を問う。</p> <p>① 令和2年6月にとったアンケート調査の送付対象者数・返信数・回収率は。 ② オンラインによる連絡・授業・宿題の実績は。 ③ 授業での使用頻度と活用方法。 ④ クロームブック使用状況を村としてどのように評価しているか。 ⑤ 村として今後のクロームブック活用についての展望は。</p>	

令和6年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 5 番	氏 名 石川 敏	質問形式： 一問一答
1. 件名 大規模自然災害への対応策について問う		
<p data-bbox="113 461 193 495">要旨</p> <p data-bbox="113 517 1501 607">2011年3月に発生した東日本大震災から13年が経過しているが、我が国では頻繁に大地震や津波、豪雨等の自然災害による甚大な被害が各地で発生している。</p> <p data-bbox="113 629 1501 719">災害は全国各地どこでも発生するおそれがあり、本村においてもそのような事態に平時から対応しておくことが重要であり、次の点について対応策を問う。</p> <ul data-bbox="153 786 1326 1211" style="list-style-type: none">① 大規模災害が発生した場合、各分野での影響は具体的にどう想定しているか。 (交通・物流、電力、上下水道、産業、住宅、公共施設、行政機能 ほか)② 災害発生後の初動体制はどのように構築しているか。 (被害情報収集、災害対策本部設置、支援要請、ボランティア受け入れ等)③ 指定避難所の設置運営はどのようにするか。 (運営責任者、人員配置、配備物品、2次避難所 等)④ 災害用備蓄品の品目、数量は季節ごとに対応できるか。⑤ 災害に備えた防災訓練の在り方は。		

令和6年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 6 番	氏名 細川 運一	質問形式： 一問一答
1. 件名	教育委員の報酬の見直しとペーパーレス化	
要旨	<p>行政委員会として教育委員会と農業委員会があるが、農業委員の報酬は平成28年に引き上げられた。活動内容や職責を考えると教育委員の報酬を見直すべきではないか。また、教育委員と議会との懇談会で会議資料のペーパーレス化について意見があった。会議資料の管理に苦勞されている声を聞くと、議会と同様にタブレットを導入すべきと思うが、導入経費と効果・行政のデジタル化を進めていくという観点からどのように考えるか。</p>	
2. 件名	万葉おおひら館(農産物展示販売所)の現状と評価	
要旨	<p>農産物直売所の全国的な傾向として生産者の高齢化により出荷量が減少して品揃えや売り上げの向上を図ることが課題となっている。万葉おおひら館の現状を理解するために次の点について説明を求める。</p> <ol style="list-style-type: none">① 館長以下の職員数などの運営体制。② 万葉おおひら館に出荷している村内生産者数と販売額。③ 直近の会計年度における年間販売額と施設利用者数。④ 指定管理の施設としての収支決算状況、また、指定管理者からの報告を受けて管理・運営をどのように評価しているのか。	

令和6年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 7 番	氏名 赤間 しづ江	質問形式： 一問一答
1. 件名 北四番丁大衡線整備の進捗状況は		
要旨		
<p>半導体製造工場の立地決定を受けて、国・県道など早期の整備に弾みがつくのではと期待されている。定住促進をめざす五反田・亀岡地区整備計画についても同様である。</p> <p>地区内に計画されている村道五反田団地線、基幹道路北四番丁大衡線の進捗状況、さらに北四番丁大衡線沿線周辺一帯の整備計画を問う。</p>		
<ul style="list-style-type: none">① 村道五反田団地線にかかる地権者数と進捗状況について。② 北四番丁大衡線大衡工区に関する事業の進捗状況と来年度以降のスケジュールについて。③ 測量調査・詳細設計を経て、路線確定となるが、どのような規格の道路か。（車道、歩道など）④ 五反田交差点から国道に通じる大童平林線の国道4号への接続についてはどうなるのか。⑤ 北四番丁大衡線沿線一帯の土地利用計画をどう考えているのか。		

令和6年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 8 番	氏名 山本 信悟	質問形式： 一問一答
1. 件名	今後の農道、圃場整備をどう考えているのか	
要旨	<p>国の圃場整備事業が昭和38年から始まり60年ほど経過し、整備した当時は農業機械も少なくほぼ地域住民の手作業で行っていたため、農道も当時に合った整備で幅もせまく軽自動車が行き通れる状態の農道もあり、作業性、安全性が懸念される。尚、昭和40年頃から農作業が機械化になってきており、近年では、農業機械の大型化でトラクターでは、40馬力クラスが主流で、大きくなると100馬力クラスの物もある。コンバインも3、4条が主流で大きくなると、7条の機械も走行する状況である事から現状に合った農道整備と作業効率を図るためにも圃場整備が必要と考える。また、国道4号拡幅に伴い農道への進入に対してどのような対策を考えているのか、以下の点について問う。</p> <ol style="list-style-type: none">① 昭和38年から圃場整備事業が始まり当時整備した農道、圃場の現状を把握しているのか。② 今後現状に合った農道、圃場整備を行う考えは。③ 農業後継者づくりの対策は。④ 国道4号拡幅に伴う農道及び枝線の接続に対する対策は。	

令和6年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 9 番	氏名 佐野 英俊	質問形式： 一問一答
1. 件名	半導体工場立地に伴うまちづくりを問う	
要旨	<p>「宮城・大衡に半導体工場」と発表されてから4ヶ月。県内の自治体や経済界においては、大きな経済波及効果が見込まれ、最終的に約8,000億円投資と言われている立地決定を歓迎する多くの声を聞く。</p> <p>しかし、全国31の候補地から選ばれた第二仙台北部中核工業団地が所在する大衡村としては、一概によろこばず多くの課題を抱えることになったとも言える。</p> <p>今後のまちづくりに関連し次の点について問う。</p> <ol style="list-style-type: none">① 半導体バブルにわく熊本県菊陽町を視察して得たものは。② 地域及び村としてのインフラ整備の課題と対応は。③ 国土利用計画等の抜本的な見直しが必要では。④ 目指すまちづくりは。	